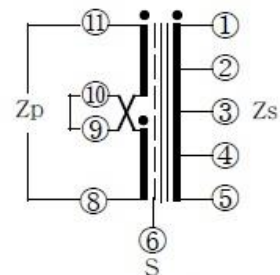


NP-126 直流重畳できる ライントランス

直流重畳できるライントランスです。プリアンプの出力段に使用すれば、カソードホロウとしなくても低い出力インピーダンスで音楽信号を送り出せます。低いインピーダンスですから、シールド線が長くても高域の減衰は僅少で、強力に音楽信号をメインアンプに送り込みます。

また、メインアンプの入力に使い、2次をプッシュプルとすれば、全段プッシュプルのアンプが容易に製作できます。

本機を、プリアンプの出力段およびメインアンプの入力段に使い平衡伝送とすれば、コモンモードノイズが激減しますので、SN比の高いシステムとなります。



Zp	Zs				
	⑤	④	③	②	①
20kΩ	0	150Ω	300Ω	600Ω	1.2kΩ
10kΩ	0	75Ω	150Ω	300Ω	600Ω

150Ωは600ΩのCTとなります。

規格

- ◆変圧比 1:0.245(全1次:全2次)
- ◆周波数特性 20Hz~30KHz(-2dB、入力4V、 $r_p=Z_p$ 、 $I_b=10mA$)
- ◆1次最大重畳電流 シングル時 DC20mA(巻線直列)
プッシュプル時 DC40mA(2本分)
- ◆2次最大出力電圧 10V(20Hz、 $r_p=Z_p$ 、 $I_b=10mA$)
- ◆1次インダクタンス 110H(5V、50Hz、 $I_b=10mA$)
- ◆巻線抵抗(20℃) 760Ω(全1次)、57Ω(全2次)
- ◆最大B電圧 DC500V

外形図

